東(こ)風(ち)

〒070-8014 旭川市神居4条19丁目 Tel:0166-61-8298

旭川市立神居東中学校
元年度学校だより
No.5
8月30日（金）発行
発行責任者 教頭：小嶋

「２学期も目標をもって努力を」

校長　森田聖吾（もりた せいご）

子どもたちの明るい声と笑顔が学校に戻り，２学期が始まりました。２６日間の休みの中，大きな事故もなく，元気よく２学期を迎えることができましたのは，保護者や地域の皆様のおかげと心から感謝しております。

さて，夏の甲子園では，星稜高校（石川）が県勢初制覇を目指し，ここまで大車輪の活躍をしてきた大会NO1投手の奥川恭伸投手が先発し，履正社高校（大坂）と決勝戦を戦いました。結果は，センバツ1回戦で奥川投手に17奪三振，3安打完封を許した履正社高校がリベンジし，優勝旗を手にしました。

この試合後に，星稜高校ＯＢで元メジャーリーガーの松井秀喜氏が出したコメントの概略を紹介いたします。

《ヤンキース時代の松井選手》

> 結果は残念でしたね。でも，決勝戦も非常にいい試合でした。ここで優勝できないのが，星稜です。母校のそういう所も大好きです。履正社とお互いに精一杯戦って，負けたわけですから。また，新たなチャレンジをして全国制覇を狙ってもらいたいですね。ただ**目標は「全国制覇」**かもしれませんが，星稜高校野球部のモットーは，**あくまでも，野球を通しての人間形成です。**

東中生に目を移しますと，この夏休み，全道大会や各種大会に出場した生徒の活躍ぶりは目を見張るものがありました。

本校が当番校の全道陸上大会では，鈴木瑠夏さんが女子1500mで大会新記録で２位（全国出場），同じく篠島渚紗さんが７位，泉桃果さんが８位と，本校３名の選手が表彰台に登りました。また，男子800mでは村田晴飛くんが７位入賞を果たしました。その他，女子400mRでも決勝進出を目指し，山田みいのさん，野口実央梨さん，山崎唯奈さん，近藤愛咲さんが抜群のバトンパスで51秒58というベストの記録を大舞台で出しました。

富良野市で開催された全道卓球大会では，３０度を超える猛暑日の過酷な環境でしたが，岡るるさんは女子個人で５位に入賞し，全国の切符を２年連続で勝ち取りました。

函館市で開催された全道水泳大会では，自由形の１００m，２００mに出場した中村将太朗くんが自分の力を発揮してきました。

吹奏楽部は，北海道吹奏楽コンクール旭川地区予選に出場し，観客を魅了する素晴らしい演奏で金賞という最高の賞を得ましたが，残念ながら全道への出場は叶いませんでした。

中学校の部活動は，生徒の自主的，自発的な参加により行われ，スポーツや文化などに親しませ，学習意欲の向上や責任感，連帯感の涵養等に資するものであり，まさに，**松井秀喜氏のコメントにあるように「人間形成」を目指しています。**

この夏で部活動を引退した3年生の中には，「目標」を達成できなかった生徒もいたかも知れませんが，**「精一杯打ち込んだ自分」，「成長した自分」**に誇りをもってください。

さあ，２学期が始まりました。

生徒の皆さんは，２学期の目標を達成するために，目標を達成した自分の具体的な姿，ゴールをイメージし，**「今，自分がやらなければならない最善のこと」**は何なのかを見極め，それに向かってひたむきに努力してください。

君たちの立てた**「目標」**が，君たちの背中を押してくれます。目標達成のための**「努力」**が，君たちを**「成長」**へと導いてくれます。

保護者や地域の皆様には，本校は2学期も**「挑戦」**と**「協働」**を**合い言葉**に，**「昨日の自分を超えること」，「そして自分の能力や可能性に自信をもつこと」**を重視し，教育を推進してまいりますので，ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。